

Title	L. C. Goodrich博士講演會；第469回三田史學會
Sub Title	
Author	
Publisher	三田史学会
Publication year	1962
Jtitle	史学 Vol.34, No.3/4 (1962. 3) ,p.185(439)- 187(441)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	彙報
Genre	Article
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19620300-0185">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19620300-0185</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

を見學した。交通不便の能登の地に遣された文化財の豊富さと優秀さは、我々に多くの感銘と問題を與へた。かくて四日間にあつた全行程を終了、史囊を豊にした一行が解散地金澤に到着したのは午後四時頃であつた。

末筆ながら今回の旅行に際し、種々御世話をいただいた各方面の方々に厚く感謝の意を表する次第である。

(田中康雄・香川哲・茂手木輝子・松崎欣一)

### L. C. Goodrich 博士講演會

昭和36年12月1日、西校舎301番教室において、コロンビア大學教授L. C. Goodrich 博士の公開講演會が催された。演題は

China's earliest contacts with outside world

同博士は米國ダンフォース財團の好意により來日されとくに本塾のため講演されたもので、數十枚のスライドを使用し多年の研究の諸成果を極めて要領よく平易に話され、聴衆を啓發するところが多かつた。

### 第469回三田史學會

卒業論文發表會

第1日 1月30日(火) 午後1時 於32番教室

彙報

國史 東洋史(一部)

第2日 2月1日(木) 午後1時 於2番教室

東洋史(二部) 西洋史

卒業論文題目

國史の部

掛物の歴史

山 崇 拜

大學寮別曹の研究

日本史に現われた感性と知性(原始・原史時代編)

秀吉の小田原城攻略戦史

薬師如来像について(飛鳥時代から藤原時代までの變遷)

瀬戸内海の縄文文化(特に吉備地方を中心として)

日本に於ける漁網工業の成立とその變遷

狂言と臺本

戦前の日本映畫産業の發達

白鳳時代の再検討と其の中に於ける所謂法隆寺式伽藍配置について

豊臣秀吉の大阪築城に關する一考察

寺式伽藍配置について

寺式伽藍配置について

寺式伽藍配置について

寺式伽藍配置について

遠藤隆夫

藤澤貴美

犬塚富士夫

石川町子

賀茂直光

加藤佐和子

北村勉

宗村南男

小澤壽美子

田邊幹夫

角田裕

山崎隆三

(四三九) 一八五

新選組成立に關する一考察

清河八郎の浪士組における策動を中心として

千葉伸介

諏訪藩南眞志野に於る近世的自營農の成立過

程に關する一考察

長谷川恒雄

近世商品流通史の一斷面―阿波藍商の江戸進

出過程

三木雄介

かぶき舞踊史

中里和子

新田義貞舉兵考

新田矩子

慶安の牢人騒動について

西山美沙子

江戸時代における農民救済政策

大内卓

長州奇兵隊の研究

大津邦芳

本多正純改易事件

田中成郎

佐賀の亂

戸上五郎

熊澤蕃山の林業政策

徳川豊子

東洋史の部

Maurya 王朝成立過程より見たる

Chandragupta-Mauryaの出生について

新井慧一

彌勒教匪の盛衰

林 瑠璃子

民國革命に對する華僑の役割

井田玲子

康熙末年に於けるチベット遠征の事情

川島鎮子

傳説中の少林寺拳法及び内家拳法發生要因

チベットの一妻多夫制

ロバート・モリソン

アラビア人のスペイン支配

Abd-al-Rahman III時代の外交關係

東アジアにおける古代漆塗遺物について

一九二九年世界大恐慌下の中國民族資本の動

向

ガンディーの生涯と思想

南京條約

インドの女性の位置―タゴールの女性論と現

代インドの女性の位置―

後期パーンドヤ朝

福建事變と抗日民族統一戦線

東アジアに於ける古代耳飾の流傳

考古學上より見たる古代中國の漁撈技術

匿名のイスラム地理書「Hudūd al-‘Alam」

の研究 副論 Mu‘jam al-Buldān 序章

にみる地理學について

近代中國纖維産業發展史

西洋史の部

小松直洋

永瀬浩

中山俊介

小野和子

音喜多進

關篤

清水健

白鳥善五郎

高木篤子

高橋英二

高橋靖治

高山純

渡邊誠

家島彦一

吉川篤英

フロンティアに關するアメリカ歴史家の歴史

觀

ラッパロ條約とドイツ軍部の動向

John C. Calhoun の奴隸制擁護論

中世英國における農民意識

英國勞働運動史におけるトム・ペインの位置

内部から見たポーランド分割

英國中世農村の考察—Tavistock Abbeyを

中心とする Devonshire の社會經濟史の

研究—

ナポレオンⅢの第二帝制—主としてその成立

に關して—

一九世紀(一八一〇—一八六〇)のドイツ哲

學における疎外概念の推移

英國におけるギルドの崩潰について

Hull-House と Jane Addams

イギリスの民主主義における J.S. Mill の

功利主義的樂觀論

スペンサーにおける社會學の研究

Robert Owen の New Lanark の統治

シエツアソニアンデモクラシーにおける國家

利益

赤羽 昭子

神田 重矩

金澤 拓平

川村 正吾

北 宗 平

小林 加代子

松本 正昭

水之江 洋子

茂木 一男

森 下 曠

中村 保子

太田 昭子

扇谷 杏々子

坂本 たえ子

坂野 洋子

アメリカ革命の要因(一七六三—一七七四)イ

ギリス重商主義政策強化を中心に展開して

勞働者階級の中の反ユダヤ主義者について

中産階級の抬頭とピューリタニズムの發展

オリソプス宗教におけるギリシヤ人の一宗教

觀(ホメロスの神々より)

テイペリウスとユーリアとの結婚

トインビー史學における「高等宗教」の探究

初期フランシスコ會の動向と修士エリアスと

の關係について

Stアウグステイヌス「神國論」における

「キヴィタス」概念の一考察

アメリカ奴隸制反對協會に關する一考察

澁谷 幹郎

下尾 良策

篠田 信子

田中美代子

田中 伶子

富山 勝美

宇野 義也

山本 悦子

山本 達夫